

8. 共催・協力事業

ボランティア・NPO 活動センターには、さまざまな地域団体や行政、学内他部署などから事業への協力依頼があります。センター内でどのように関わっていくのかを検討し、多くの場合、学生スタッフやコーディネーターが協働でそれらの依頼に対応しています。

事業名	『国際ふれあいフェスタ in OTSU』のブース出展
実施日時	2022年11月5日（日）8時30分～16時30分 ※イベントは10時00分～15時00分
場所	大津湖岸なぎさ公園 おまつり広場
主催団体	公益財団法人 大津市国際親善協会
参加人数	学生スタッフ8名

1. 概要

コロナ禍で中止となっていた各種イベントも徐々に再開しつつあった中、瀬田キャンパス地元の大津市国際親善協会より、『国際ふれあいフェスタ in OTSU』へのブース出展の協力依頼をいただきました。

一方で、まだ感染防止対策により1ブースの人数が8名という制限もあったので、学内で広く募集するというよりも、学生スタッフが経験を積む機会として関わらせていただくことになりました。

イベントの趣旨からも、「外国または滋賀県ならではの遊びや体験ができるブース」という条件だったため、参加を希望する学生スタッフたちはミーティングを重ね、『滋賀県甲賀流忍者 手裏剣ストラックアウト』のブースを出展することにしました。

イベント当日学生スタッフたちは、受付、折り紙サポート、手裏剣投げの盛り上げ役、景品お菓子渡しの役割分担をして上手く運営し、体験チケットを手にした親子連れを中心に大賑わいでした。



2. 参加学生の感想など

- ・センターに入って関わる初めての企画なので、どのように進めていくべきかわからないことが多かったが、あえてリーダー的存在を作らなかったことで、より一人一人が考え行動しようとしたと思う。
- ・「子どもたちに楽しんでもらう」ということをみんなの一番の目的に、ルールを試行錯誤できた。どうしたらわかりやすく、平等で、子どもたち全員に満足してもらえるかということをメンバー全員で考える事ができた。
- ・手裏剣の準備など、集まらなくてもできたことも多いとは思いますが、個人的には集まって行ったことでよりお互いのことを知るきっかけにもなったし、楽しく作業を進めることができたと思う。
- ・みんな臨機応変に対応出来ていたのととても良かった。年齢によって違う対応も出来ていた。ゲームの内容もちょうど子供も大人も楽しめていたので良かったと思う。

- ・これからの学生スタッフとして活動していく際のために活動になったと思う。学生企画の進め方やスケジュール観など学んだことを生かして取り組んでいきたい。

〈報告者：ヒギンズ 尚美
(瀬田キャンパス コーディネーター)〉

事業名	大津市総合防災訓練への参加
実施日時	2022年9月24日(日) 10時00分～11時30分
場所	大津市田上市民センター
主催団体	社会福祉法人大津市社会福祉協議会 災害ボランティアセンター
参加人数	学生スタッフ6名

1. 概要

大津市総合防災訓練の一つ『災害ボランティアセンター開設・運営』を想定した訓練が行われ、学生スタッフ6名が参加しました。大津市社協や赤十字奉仕団などさまざまな団体の方が関わるため、事前オリエンテーションから始まりました。

学生はボランティア希望者役として参加し、災害ボランティアの経験がある役や車が運転できるという役、何も災害ボランティアの準備をしていない役など、個々に状況設定をしてロールプレイングしました。コロナ禍で3年ぶりの実施となったため、運営側役のみなさんも一つ一つ確認されながら進めてきました。

途中、別会場で行われた救助訓練のヘリコプターの音で、リアルな雰囲気を感じる場面もあり、「有事には喧騒の中で災害ボランティアセンターが運営される。お互いが聞こえる声で話す必要がある」と感じた学生もいました。



2. 参加学生の感想など

- ・災害が起こった時は、いろんな人が動いて災害ボランティアセンター運営に関わることがわかった。
- ・訓練開始前の説明で、まずはボランティアする側が自分の身を守りつつ、自己完結で参加するものなのだということがわかった。
- ・運営側の人によって指示がバラバラだと、ボランティア側も混乱するので統一が必要。
- ・グループリーダーだけに活動の説明をされるとリーダーに任せっきりになってしまうので、そのグループ全員に説明してもらえれば有難い。
- ・別会場の訓練に参加されていたのかもしれないが、地域の人ももっと関わってくれたらいいなと感じた。

〈報告者：ヒギンズ 尚美
(瀬田キャンパス コーディネーター)〉

事業名	甲佛立龍4大学交流会
実施日時	2022年11月27日（日）13時00分～17時00分
場所	佛教大学 紫野キャンパス
参加人数	学生スタッフ6名

1. 概要

甲南大学、佛教大学、立命館大学、龍谷大学の4大学のボランティアセンター学生スタッフで「甲佛立龍4大学交流会」を行いました。交流会は4大学合同で企画し、他大学と交流を深め、新たなつながりを築き、そこで得た知識や経験を今後の活動に活かすことを目指しました。

ワークショップを通してボランティアやボランティアコーディネーションについての意見交換や情報交換などを行いました。



2. 企画学生の感想

他大学と協力して何かをするというのが初めてで不安もありましたが、「様々な大学と交流できてとても楽しかった」、「自分なりのボランティアコーディネーションを見つけたいと思った」などの感想が得られ、交流会が実現できてよかったです。今後も、他の大学も巻き込みながら交流会を続けていきたいと考えています。

〈報告者：國實 紗登美

（瀬田キャンパス コーディネーター）〉